

グアナファト州マルケス知事が広島訪問、昼食会を開催しました

去る6月13日（火）、広島県とグアナファト州が友好提携3周年を迎えることからグアナファト州 マルケス知事をはじめ、同州経済開発局などから7名の方々が広島を訪れました。

当親善協会では、当日の12時から13時30分の間、マルケス知事訪問団をお招きして、原爆ドーム東隣に位置する“おりづるタワー”を会場に昼食会を開催し、当親善協会からは金井会長、鶴野副会長、奥村筆頭理事兼事務局長、神出理事（スポーツ部会長）、梅木理事（文化芸術部会長）がお迎えしました。

金井会長の歓迎挨拶で始まり、マルケス知事のご挨拶後、昼食を取りながら当親善協会の直近1年間の事業活動を約150枚の画像と動画を用いて説明いたしました。



昼食会の冒頭、金井会長の挨拶に耳を傾けるマルケス知事



昼食会での事業活動報告

訪問団の皆様は、当親善協会の事業活動に対して大変関心を示され、マルケス知事は、ひろしまフラワーフェスティバルに、グアナファトの音楽など文化・芸術において積極的に参加したいとのご意向も述べられました。その他スポーツ、教育についても多くのご提案をいただき、当親善協会としましても大変心強く、今後の事業活動において、さらに連携が深まるものと感じられる時間となりました。

その後、おりづるタワーでは、展望台など見学され、次の歓迎行事へと移動されました。



おりづるタワー展望台でがっちり握手をするマルケス知事と金井会長

また、当親善協会は「広島県・グアナファト州友好提携3周年記念事業実行委員会」を広島県などと構成し、当日開催された写真展やレセプションにも協力いたしました。



6月13日に行われたグアナファト州写真展開会式でのテープカット